

各地域防災拠点運営委員長の皆様

泉区生活衛生課長

地域防災拠点における一時飼育場所へのペット同行避難への対応等について（依頼）

日頃から横浜市の防災事業にご協力いただき、誠にありがとうございます。

地域防災拠点（以下、拠点と言う）は多くの被災者が避難生活を送るため、ペットを同行した被災者の避難があった時に混乱をきたさないよう、あらかじめ拠点の実情に応じたペット対策を日頃から考えておく必要があります。

今年度も、拠点訓練での啓発や横浜市動物愛護センターによる一時飼育場所設営に係る資機材の配付等の支援を行ってまいりますので、ぜひご活用ください。

1 飼育ルールの設定【お願い】

同行避難してきたペットの世話、管理は飼い主が行いますが、拠点での飼育ルールを作成しておく、いざというときにスムーズに運営することができます。

飼育ルールの作成には、別紙 1 裏面や「ペットの一時飼育場所開設運営マニュアル（案）7 ページ」をご活用ください。「ペットの一時飼育場所開設運営マニュアル（案）」は、昨年度防災備蓄庫に配備しましたペット一時飼育場所用開設キットの中にも印刷物および DVD データとして入っています。

飼育ルールが決まりましたら、**別紙 1 により拠点参与へ報告**してください

- ・報告期限：令和 9 年 2 月 26 日（金）

一時飼育場所を変更した場合も、拠点参与にお知らせください。

2 ペット同行避難訓練の実施

拠点訓練にペット同行避難訓練を組み入れてみませんか？実際にペットが来なくても、生活衛生課による説明や一時飼育場所用開設キットの展示、「地域防災拠点へ避難したらペットの受入準備を協力して行いましょう」（別紙 2）の配布、HUG 訓練の実施（別紙 3）などの支援もできますので是非ご検討ください。

3 一時飼育場所設営に係る資機材配付

希望する拠点には、大型テント、ペット用ケージ等の資機材（上限 10 万円）を配付します。

申込先：横浜市動物愛護センター

受付開始：8 月 3 日（先着順）

※詳細は別紙 4 「地域防災拠点における一時飼育場所設営に必要となる資機材の配付について」

なお、配布は各拠点 1 回のため、配布済拠点（伊勢山小、和泉小、中和田南小、新橋小、下和泉小、緑園義務教育学校、いずみ野中、葛野小、中田中、東中田小）は申し込みできません。

4 その他

(1) 同室避難場所設定希望拠点への支援（モデル事業）

拠点において、飼い主とペットの避難場所として、同室避難場所の設定を希望される場合は、モデル

事業として支援しますので、動物愛護センターまでご相談ください。

(2) 震災時ペット対策ガイドラインの改訂について（ご案内）

令和7年3月の地震防災戦略の刷新にあわせて「災害時のペット対策ガイドライン」を震災向けに改訂し、「震災編」として新たにまとめました。拠点運営委員会での検討や拠点訓練にも役立つ内容ですので、ぜひご活用ください。

(3) 災害時ペット対策に係るアンケート結果

令和7年度に実施したアンケート結果をとりまとめましたので、共有させていただきます（別紙5）。

5 添付資料

- (1) 飼育ルール設定報告（別紙1）
- (2) 地域防災拠点へ避難したらペットの受入準備を協力して行いましょう（別紙2）
- (3) 避難所運営ゲーム(HUG)横浜市ペット版を体験してみませんか？（別紙3）
- (4) 地域防災拠点における一時飼育場所設営に必要な資機材の配付について（別紙4）
- (5) 災害時ペット対策に係るアンケート結果（別紙5）

6 添付資料掲載場所

添付資料（別紙1・2以外）は、市ホームページに掲載していますので、以下のURL 又は二次元コードからアクセスしてご参照ください。

URL : https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/pet-dobutsu/aigo/saigai-taisaku/kyoten_pet.html



担当 泉区生活衛生課 TEL 800-2452

7 参考

(1)地域防災拠点の取組 ～拠点訓練～



ペット関係のルールやお知らせの掲示



ペット受付



一時飼育場所



ペット用テント設置

(2)地域防災拠点の取組 ～飼育ルール～

小学校地域防災拠点
ペット避難 ガイド
v01 2022.11.27版

1. 避難場所およびルートについて

- ペット避難場所： **体育館と倉庫の間**です。 **避難所** 倉庫前にペット避難の受付をする予定です。
- ペット避難所へのルート：**南門（ララセルス側）から入りグラウンド外側を回って倉庫前に来てください。**

2. 避難所のルールについて

飼い主の皆さんへ

この地域防災拠点で人と動物が気持ちよく過ごせるように、次のことを守ってください。

- 1 地域防災拠点に**同行できるペットは、犬・猫**です。それ以外のペットは同行できません。
- 2 ペットは**決められた場所（人と同じ場所で生活はできません）**で、**ケージに入れて、飼育**しましょう。
- 3 ペットの**飼育・管理は、飼い主自身が責任を持って行います。その上で、拠点の代表者を飼い主の皆さんの中から決めてください。**
- 4 ペットの飼育に必要な作業は、代表者の方と共に、**飼い主の皆さんで協力して行いましょう。**
 - ・ 飼育場所と周辺区域の清掃・消毒
 - ・ 廃棄物・排泄物集積場所の管理
 - ・ 救援物資(ペットフード・資材等)の搬入・仕分け・配分
- 5 決まった時間に給餌し、残った餌は後始末をしましょう。ペットの体やケージ内を清潔に保つなど、**周囲に影響を及ぼさないように**しましょう。
- 6 排泄は指示された場所でさせて、**後始末をきちんと行いましょう。**
- 7 地域防災拠点には、負傷などによりペットの世話ができない飼い主もいます。**お互いに助け合いながらペットの管理をするように**しましょう。
- 8 散歩は、敷地外または、敷地内の指定された場所で行いましょう。**散歩する際には、必ずリードをつけましょう。**
- 9 **一時保護された迷子のペットの世話も飼い主の皆さんで共同して行っていたく**ようお願いします。

【重要】 ケージやペット食糧、その他必要な物は、**飼い主さんの責任で準備をお願いします。**（拠点にはありません。）
参考：横浜市：ペットとの同行避難対応ガイドライン

※皆様のご意見を伺い、今後、必要な事柄は改訂していきます。
忌憚ないご意見をお寄せください。町内会・自治会役員の方にお伝えください

報告様式

ペットの飼育ルール等 設定 (変更) 報告書

年 月 日

(提出先) 地域防災拠点参与

拠点名称 _____

御担当者 _____

御連絡先 _____

拠点でのペットの飼育ルールを設定しました。

拠点でのペットの一時飼育場所を次の場所に変更しました。

ペットの一時飼育場所 変更場所の名称	 <hr/> <p>(記載例) 飼育小屋及び飼育小屋横広場</p>
---------------------------	--

図面や写真等場所が分かる資料を下の枠内に添付してください (別添可)。

<p>(図面や写真等添付)</p>

備考

報告期限 令和9年2月26日

* 拠点参与の皆様は区生活衛生課へ提出をお願いします。

〇〇地域防災拠点における飼育ルール

※ ルールの一例です。飼い主の会と拠点運営委員会で検討したうえで、加除修正を行い、地域の実情に合ったルールを作成してください。

飼い主の皆さんへ

この地域防災拠点で人と動物が気持ちよく過ごせるように、次のことを守ってください。

- 1 地域防災拠点に同行できるペットは、犬・猫・小鳥や小型のげっ歯類などです。それ以外のペットは同行できません。
- 2 ペットは決められた場所で、ケージに入れるか、支柱につなぎとめるなどして飼育しましょう。
- 3 ペットの飼育・管理は、飼い主自身が責任を持って行います。
- 4 ペットの飼育に必要な作業は、飼い主の皆さんで協力して行いましょう。
 - ・ 飼育場所と周辺区域の清掃・消毒
 - ・ 廃棄物・排泄物集積場所の管理
 - ・ 救援物資（ペットフード・資材等）の搬入・仕分け・配分
- 5 決まった時間に給餌し、残った餌は後始末をしましょう。ペットの体やケージ内を清潔に保つなど、周囲に影響を及ぼさないようにしましょう。
- 6 排泄は指示された場所でさせ、後始末をきちんと行いましょう。
- 7 地域防災拠点には、負傷などによりペットの世話ができない飼い主もいます。お互いに助け合いながらペットの管理をするようにしましょう。
- 8 散歩は、敷地外または、敷地内の指定された場所で行いましょう。散歩する際には、必ずリードをつけましょう。
- 9 一時保護された迷子のペットの世話も飼い主の皆さんで共同して行っていただくようお願いいたします。

地域防災拠点へ避難したら ペットの受入準備を協力して行いましょう

備蓄庫



①防災備蓄庫から一時飼育場所開設キットを取り出します 拠点運営委員の方に確認しながら行います

②ペット受付と一時飼育場所の設営場所を確認します 一時飼育場所：

一時飼育場所開設キット



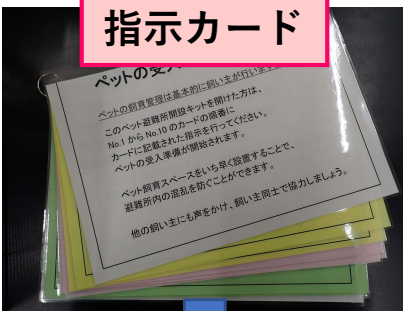
指示カード

文具

様式類

シート・ロープ

指示カード



③指示カードに沿ってペット受付、一時飼育場所を設営しペット受入を開始します

ペット受付



一時飼育場所



④飼育管理は飼い主が行います

〈平常時にできること〉

- トラブルが起きないようにルールを決めておきましょう
- 避難訓練で設営（上の①～③）をやってみましょう

キット内のルール案が参考になります



平常時

【飼い主のすべきこと】

◇ 避難生活に備えた最低限のしつけ

(おいで、まて、ケージやトイレのトレーニングなど)

⇒ 他者への迷惑防止だけでなく、
ペット自身のストレス低減につながります。

◇ 健康管理 (ワクチン・不妊去勢 等)

⇒ 避難生活は他の動物との接触が増えるため、感染のリスクが高くなります。
普段からペットの健康管理に注意しましょう。

◇ 飼育手帳・写真等の準備と記録

⇒ ペットの特徴 (飼い主・病歴など) を記載した飼育手帳
を用意し、ペットの情報を整理しておきましょう。

安心手帳



◇ 飼い主明示 (鑑札・マイクロチップ・迷子札の装着)

⇒ 災害時には、ペットと離れ離れになってしまうおそれもあります。
保護された場合、すぐに再会できるように、鑑札やマイクロチップ
を装着し、飼い主の明示を行いましょう。

◇ 非常用持出し品の準備 (一例)

⇒ ケージやキャリーバッグ : 避難所には原則用意されていません。
5日分の薬やフード、水 : 支援物資として届くまでは自身での準備が必要です。
リード・首輪 : 逸走して離れ離れにならないように…
トイレ用品 (シーツや砂) : ペットが使い慣れたものを用意しましょう。

避難時はケージでの生活が基本
になります!



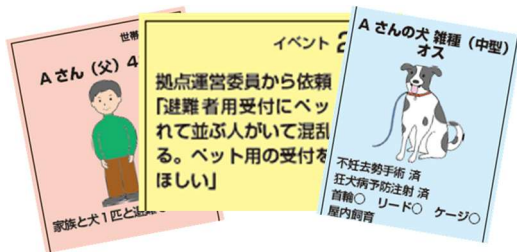
持ち出し品の例



避難所運営ゲーム(HUG)横浜市ペット版を 体験してみませんか？

HUG 横浜市ペット版 の特徴

地域防災拠点へのペット同行避難があった際の対応についてシミュレーションできる図上訓練です。5人程度のグループを作り、参加者同士で話し合いながらペット同行避難について考えることができます。



各カードへの対応に正解はありません。ゲームのなかで生じた悩みや考えから、平常時に拠点や飼い主はどんな準備が必要なのか、今あるルールで十分なのか、発災時の対応をどうするか等を考えることが目的です。



拠点運営委員や飼い主を始め、様々な立場の方々（動物が苦手な人、ペット同行避難を知らない人等）にご参加いただくことで、今まで気づかなかった視点から拠点のルール作りを進めていくことができます。

H 避難所
U 運営
G ゲーム
とは

避難所運営をみんなで考えるためのアプローチとして、静岡県が開発した図上訓練です。ゲームを通して具体的かつ実践的な避難所運営を疑似体験できます。カードに書かれた避難者等の情報から、発生したイベントへの対応をグループごとに話し合うなかで、参加者同士の交流や連帯感が生まれます。

各拠点においてゲームの実施を希望される際は、各区役所生活衛生課にご相談ください。

地域防災拠点の基本ルールの説明やゲームの進行役を務めるほか、ゲームのなかで生じた課題の解消に向けて、ご一緒に取り組んでまいります。

(裏面に各区生活衛生課連絡先を掲載しています)

各区生活衛生課連絡先

区	所在地	電話番号
鶴見区	〒230-0051 鶴見区鶴見中央三丁目 20 番 1 号	510-1845
神奈川区	〒221-0824 神奈川区広台太田町 3 番地の 8	411-7143
西区	〒220-0051 西区中央一丁目 5 番 10 号	320-8444
中区	〒231-0021 中区日本大通 35 番地 中区役所別館	224-8339
南区	〒232-0024 南区浦舟町 2 番地の 33	341-1192
港南区	〒233-0003 港南区港南 4 丁目 2 番 10 号	847-8445
保土ヶ谷区	〒240-0001 保土ヶ谷区川辺町 2 番地の 9	334-6363
旭区	〒241-0022 旭区鶴ヶ峰一丁目 4 番地の 12	954-6168
磯子区	〒235-0016 磯子区磯子三丁目 5 番 1 号	750-2452
金沢区	〒236-0021 金沢区泥亀二丁目 9 番 1 号	788-7873
港北区	〒222-0032 港北区大豆戸町 26 番地の 1	540-2373
緑区	〒226-0013 緑区寺山町 118 番地	930-2368
青葉区	〒225-0024 青葉区市ヶ尾町 31 番地の 4	978-2465
都筑区	〒224-0032 都筑区茅ヶ崎中央 32 番 1 号	948-2358
戸塚区	〒244-0003 戸塚区戸塚町 16 番地の 17	866-8476
栄区	〒247-0005 栄区桂町 303 番地の 19	894-6967
泉区	〒245-0024 泉区和泉中央北五丁目1番1号	800-2451
瀬谷区	〒246-0021 瀬谷区二ツ橋町 190 番地	367-5751

地域防災拠点における一時飼育場所設営に必要となる資機材の配付について

(令和8年度)

本市では、災害時の地域防災拠点（以下「拠点」といいます。）へのペットの避難について、「横浜市地震防災戦略」、「横浜市防災計画」及び「横浜市学校防災計画」に基づき、拠点内にペットの一時飼育場所の設定を進めています。

そこで、さらに一時飼育場所の設定を進めていただくための支援策として、令和7年度から、一時飼育場所を設定する拠点等に、各拠点の希望に応じて必要な資機材を配付しています。

つきましては、令和8年度に資機材の配付を希望される場合は、以下をご確認のうえお申込みください。

1 対象拠点（下記の条件に合致すれば全拠点が対象となります。）

令和7年度に一時飼育場所設営用資機材の配付を受けていない拠点で、

- (1) 新たに一時飼育場所を設定する拠点（設定に向けた検討が進んでいる拠点）
- (2) 一時飼育場所は設定済だが、飼育環境をより改善するためなどにより資機材が必要となる拠点

2 配付条件等

- (1) 拠点におけるペットの一時飼育場所の設営に必要となる資機材であること
- (2) 配付された資機材の保管場所をあらかじめ準備することができること
(動物愛護センターや区で保管することはできません。)
- (3) 配付された資機材を適正に保管することができること
(盗難・汚損の場合、すぐに再配付することはできませんのでご承知おきください。)
- (4) 他の用途への転用は行わないこと（災害時において、緊急やむを得ない場合を除く。）
なお、一部の資機材は、平常時に地域・学校のイベント等で活用することは差し支えありません。
(詳細は「6」を参照してください。)

3 対象資機材

原則として、資料1「指定資機材一覧」に掲載された物品等を配付対象とします。

なお、拠点の状況により指定資機材以外のもの（以下「個別調達資機材」という。）が必要な場合は、必ず事前に動物愛護センターにご相談ください。

ただし、消費する物品（ペットシート、消臭剤、養生テープなど）は配付対象外です。

4 配付方法（申込制・先着順）

各拠点からの配付希望を動物愛護センターで集約し、一括で調達したうえで各拠点に配付します。

(1) 申込時期

一時飼育場所設営に係る資機材配付申込書（提出様式）（以下「申込書」という。）により、以下の期限までにお申し込みください。

なお、予算（500万円）を超過した場合はその時点で受付を終了します。

ア 受付期間 (先着順)

令和8年8月3日から令和8年9月4日まで (郵送の場合、期間終了日の消印まで有効)

(2) 申込方法

先着順の判断は、郵送は消印日、メール及びFAXは受信日で判断します。(時間は考慮しません)

ア 郵送 (郵送料は各自負担)

以下の宛先に「一時飼育場所設営に係る指定資機材配付申込書 (令和8年度)」(以下「申込書」という。)を郵送してください

〒221-0864 神奈川県菅田町75-4 横浜市動物愛護センター 災害時ペット対策担当 行

イ メール

以下の宛先に申込書を添付してメールを送信してください。

ir-saigaipet@city.yokohama.lg.jp

ウ FAX (通信料は各自負担)

以下の宛先に申込書を送信してください。

FAX番号: 045-471-2133 横浜市動物愛護センター災害時ペット対策担当 行

(3) 納品時期

令和8年12月以降 (予定)

物品の調達状況により、納品時期が遅れる場合があります。

(4) 納品方法

各拠点への配送は業者に委託する予定です。

配送業者から、申込書に記載された拠点の資機材受取ご担当者あてに納品日を事前に連絡します。

受取時には立会いが必要となります。なお、配送日時はご希望に添えない場合があります。

納品日が通知された後、拠点担当者から学校等に必ず納品日等を連絡してください。

5 申込上限額

1拠点あたり10万円 (上限額)

なお、上限額の計算にあたっては、指定資機材の金額は実際の調達額ではなく、別紙1「一時飼育場所設定に係る指定資機材一覧 (兼 計算表)」に掲載した額 (=実売価格や送料等を考慮し、動物愛護センターが決定した額) とします。

また、個別調達資機材については、当該資機材の定価に送料を含めた金額、又は参考見積額など実際の調達に必要な額が一定程度判断できるもので計算します。

6 平常時利用

今回配付する資機材は、平常時に地域や学校のイベントで使用することができます。

使用目的・方法等については、各拠点で管理・調整してください。

なお、平常時の利用が原因で、破損・汚損した場合、すぐに代替品を配付することはできませんので、使用の際にはご留意ください。

7 事例紹介へのご協力

今回の資機材配付をご利用いただいた拠点の中で、他の拠点の参考になるような好事例があった場合は、取材のうえ動物愛護センターのホームページや拠点一時飼育場所の設定事例集などに掲載させていただくことを検討していますので、その際にご協力をお願いします。

8 留意事項等

(1) 申込受付について

申込は各拠点1回までとしますので、よくご検討のうえお申し込みください。

(2) 受領後の返送について

製品不良等を除き、原則として承ることはできません。よくご検討のうえお申し込みください。

(3) 小中学校等への説明について

拠点となる小中学校等に対しては、本取組を開始した令和7年4月から5月にかけて、校長会の役員会などで事業の詳細を説明しています。

資機材の保管場所など、拠点となる小中学校等と調整したうえでお申し込みください。

また、資機材納品日決定の連絡があった後、小中学校等に必ず連絡してください。

(4) 次年度（令和9年度）以降の事業について

継続して実施することを検討していますが、実施状況によって事業規模を拡大又は縮小する場合があります。次年度に配付希望がある場合など、ご要望は別途お知らせください。

(5) その他

ご不明な点等がある場合は、下記担当までお問い合わせください。

9 添付書類

- (1) 一時飼育場所設営に係る指定資機材配付申込書（令和8年度）（提出様式）
- (2) 一時飼育場所設定に係る指定資機材一覧（兼 計算表）（資料1）
- (3) 一時飼育場所設定用資機材（イメージ）（資料2）

10 本件に関するお問合せ先

横浜市医療局 動物愛護センター 災害時ペット対策担当

〒221-0864 神奈川県菅田町75-4

TEL 045-471-2111 FAX 045-471-2133

Mail ir-saigaipet@city.yokohama.lg.jp

※ 一時飼育場所の設定に関しては、上記問合せ先のほか、各区生活衛生課でもお問合せを承ることができます。

一時飼育場所設営に係る指定資機材配付申込書（令和8年度）

横浜市動物愛護センター 宛

（提出様式）

【郵送・FAX・電子メール】

（宛先は通知文でご確認ください）

拠点名

No.	資機材名	数量	単価	金額
1	ワンタッチタープテント①（3m×3m）		45,000	
2	ワンタッチタープテント①（3m）専用グランドシート		5,000	
3	ワンタッチタープテント②（2.5m×2.5m）		40,000	
4	ワンタッチタープテント②（2.5m）専用グランドシート		5,000	
5	ワンタッチタープテント③（2m×2m）		35,000	
6	ワンタッチタープテント③（2m）専用グランドシート		5,000	
7	ワンタッチタープテント④（特大：3m×6m）		80,000	
8	消臭機能付ごみ箱① 45L		8,000	
9	消臭機能付ごみ箱② 14L		6,000	
10	ブルーシート① 3.6m×5.4m（約12畳）		8,000	
11	ブルーシート② 3.6m×3.6m（約8畳）		6,000	
12	ブルーシート③ 3.6m×2.7m（約6畳）		4,000	
13	ブルーシート④ 2.7m×1.8m（約3畳）		3,000	
14	マルチウエイ（注水式6ℓ）		1,000	
15	雨除けビニールシート① 3m×3m		3,000	
16	雨除けビニールシート② 2m×2m		3,000	
17	トラロープ 太さ 9mm～10mm×50m		3,000	
18	丸形ロープ止め① 12×450mm×20本		12,000	
19	丸形ロープ止め② 12×600mm×20本		15,000	
20	ロープテンショナー		2,000	
21	ランタン		7,000	
22	折りたたみソフトケージ（L）		8,000	
23	折りたたみソフトケージ（M）		6,000	
24	折りたたみソフトケージ（S）		5,000	
25	物置（ベンチストッカー）		30,000	
※ No.2・4・6は単体では希望できません（1/3/5とセットで希望）			合計額	

（上限：10万円）

配送場所 （施設名等）	拠点・拠点以外（ ）		
配送場所 （住所）	横浜市 区		
受取代表者 氏名		受取代表者 連絡先(TEL)	
メールアドレス			
受取可能 （曜日）	月・火・水・木・金	※ 受取代表者への連絡は平日日中に行います。 ※ 納品時には立会いが必要となります。	
受取可能 （時間帯）	午前 ・ 午後	※ 土日祝日の配送指定はできません。 ※ 詳細な時間指定はできません。	

一時飼育場所設定に係る指定資機材一覧（兼 計算表）

・参考品を掲載、他メーカー同等品になる場合があります。（附属品も変更になる場合があります）

【別紙4-資料1】（医療局動物愛護センター）

	名称	数量	基準額	算出額	参考商品（同等品の場合あり）	仕様（概要）（同等品の場合は誤差あり）	備考
1	【一時飼育場所用雨除け等】 ワンタッチタープテント① （大型：3m×3m）		45,000	0	FIELDOR センターロック式サイドフレーム強化版（スチール）サイドシート2枚付	組立時：（約）3.0m×3.0m×1.76m/2.48m/2.56m 収納時：（約）114cm×22cm×22cm 本体：16kg 附属品：ウエイト（5kg）×4枚、サイドシート2枚	・サイドシートは計4枚（全面：OP込） ・風速5m以下、小雨程度までの使用を推奨 ・高さ3段階調節可
2	ワンタッチタープテント①（3m）専用 グランドシート		5,000	0	（色は選べません）	広げた時のサイズ：（約）3.0m×3.0m 収納時：（約）直径12cm×77cm	「1」専用の一体型レジャーシート ※単体購入不可
3	ワンタッチタープテント② （中型：2.5m×2.5m）		40,000	0	FIELDOR センターロック式サイドフレーム強化版（スチール）サイドシート2枚付	組立時：（約）2.5m×2.5m×1.65m/2.37m/2.45m 収納時：（約）114cm×22cm×22cm 本体：14.5kg 附属品：ウエイト（5kg）×4枚、サイドシート2枚	・サイドシートは計4枚（全面：OP込） ・風速5m以下、小雨程度までの使用を推奨 ・高さ3段階調節可
4	ワンタッチタープテント②（2.5m） 専用グランドシート		5,000	0	（色は選べません）	広げた時のサイズ：（約）2.5m×2.5m 収納時：（約）直径12cm×77cm	「3」専用の一体型レジャーシート ※単体購入不可
5	ワンタッチタープテント③ （小型：2m×2m）		35,000	0	FIELDOR センターロック式サイドフレーム強化版（スチール）サイドシート2枚付	組立時：（約）2.0m×2.0m×1.57m/2.29m/2.37m 収納時：（約）114cm×22cm×22cm 本体：13.5kg 附属品：ウエイト（5kg）×4枚、サイドシート2枚	・サイドシートは計4枚（全面：OP込） ・風速5m以下、小雨程度までの使用を推奨 ・高さ3段階調節可
6	ワンタッチタープテント③（2m） 専用グランドシート		5,000	0	（色は選べません）	広げた時のサイズ：（約）2.0m×2.0m 収納時：（約）直径12cm×77cm	「5」専用の一体型レジャーシート ※単体購入不可
7	ワンタッチタープテント④ （特大：3m×6m）		80,000	0	FRT-600(WH) 山善 撥水 UV加工 サイドシート4枚付き （色は選べません）	組立時：（約）3.0m×6.0m×2.9m/3.0m/3.1m 収納時：（約）126cm×35cm×27cm 本体：35kg 附属品：収納ケース(1)、おもり6個附属	・高さ3段階調節可、全面サイドシートあり ・強雨時の長時間使用は非推奨
8	【一時飼育場所用ごみ箱】 消臭機能付ごみ箱①		8,000	0	テラモト DS-240-445-0 おむつペール 45ℓ	・容量：42L ・（約）W30×D42.5×H68.6cm ・本体のみ（約）W28.8×D42.5×H52.5cm	・内蓋付 ・消臭剤カバー付 ・袋止め付 ポリ袋：45L（袋は各自で準備）
9	消臭機能付ごみ箱②		6,000	0	T-WORLD 防臭ペット用ワンタッチプッシュ式ペール	・容量：約14L ・本体：W30×D21×H47cm	ワンタッチプッシュ式、（袋サイズ）ポリ袋：20L、LLサイズ(45号)（袋は各自で準備）
10	【雨除け、仕切り、敷物等】 ブルーシート①		8,000	0		3.6m×5.4m（2間×3間 約12畳）	・重さ：約150g/㎡ （2間×3間で約3.3kg、2間×2間で約2.2kg、 2間×1.5間で約1.7kg、1.5間×1間で約0.9kg）
11	ブルーシート②		6,000	0	ブルーシート（#3000） （メーカー指定なし）	3.6m×3.6m（2間×2間 約8畳）	
12	ブルーシート③		4,000	0		3.6m×2.7m（2間×1.5間 約6畳）	
13	ブルーシート④		3,000	0		2.7m×1.8m（1.5間×1間 約3畳）	
14	マルチウエイト（注水式）		1,000	0	-	注水式（6ℓ）（製品未定）	シート等が飛ばないようにする重し
15	【一時飼育場所用雨除け】 雨除けビニールシート①		3,000	0	-	約 3m×3m	契約業者取扱品になります。 （R7納品実績：ユタカメイク シート PE透明糸入りシート （UV剤入） 2.7m×2.7m）
16	雨除けビニールシート②		3,000	0	-	約 2m×2m	
17	【人と動物の動線区分等】 トラロープ		3,000	0	標識トラロープ	#9（太さ8mm）×50m	・人とペットの動線を区分したい時等に使用 ※ スターターキット保管分では不足する場合等
18	丸形ロープ止め①		12,000	0	丸形ロープ止め ユニクロメッキ	12（穴の大きさ）×450mm（長さ）×20本	・人とペットの動線を区分したい時等に使用 ・地面に打ち込み、ロープなどで引っ張り固定するための金具 （区画を作る場合等に使用）
19	丸形ロープ止め②		15,000	0		12（穴の大きさ）×600mm（長さ）×20本	
20	ロープテンショナー		2,000	0	-	8個入り（55ミリ×20ミリ（8ミリ穴）重量 約4g）	ロープ（張り綱）の長さを調節し、タープ等にテンションをかけられる緩みにくい三つ穴構造の自在金具
21	【一時飼育場所用照明】 ランタン		7,000	0	DURACELL3way電源ランタン （太陽光・USB充電・電池）	（約）直径14×高さ26cm	・リチウムイオン電池内蔵、単1アルカリ乾電池×4本 ・明るさ3段階、防水機能：IPX4
22	【拠点予備配置用】 折りたたみソフトケージ（L）		8,000	0	アイリスオーヤマ POSC-800A	（約）W80×D51×H66cm 折りたたみ時（約）W53×D6×H57cm	※平常時利用不可（訓練時は可） ペット用のケージは原則、飼い主持参です。 （避難所に予備を置きたい希望がある場合に申請）
23	折りたたみソフトケージ（M）		6,000	0	アイリスオーヤマ POSC-650A	（約）W67×D45×H56cm 折りたたみ時（約）W48×D6×H48cm	
24	折りたたみソフトケージ（S）		5,000	0	アイリスオーヤマ POSC-500A	（約）W53×D32×H42cm 折りたたみ時（約）W34×D6×H38cm	
25	【一時飼育場所資機材保管用】 物置（ベンチストッカー）		30,000	0	MS2-1500 山善 ガーデンマスター （色は選べません）	外寸（約）W155×D49×H52cm 重量27kg	・設置にあたっては、関係者と十分調整してください。 ・各自で組立が必要です。

0

0

※基準額には配送料、仕分料など必要経費を考慮して設定しています。

一時飼育場所設定用資機材 ※ 写真はイメージです (必ずしも同一の製品とは限りません)

1.3.5 ワンタッチタープテント①②③

センターロック式サイドフレーム強化版(スチール)サイドシート2枚付

+ オプション:ウエイト(5kg)×4枚、サイドシート1枚 (2.4.6専用グランドシート:別途希望可)

1: (3m×3m)



3: (2.5m×2.5m)



・一時飼育場所雨除け用

5: (2m×2m)



※ 高さは3段階で調整可能

(折りたたみ時:各サイズ共通)



(サイドシート展開時)
※ 4枚付で購入



2.4.6
専用グランドシート
※ 折りたたみ時



(参考商品URL)

<https://fieldoor.com/tarp/tarptentsteelstrong/>

7 ワンタッチタープテント④ (3m×6m)

・一時飼育場所雨除け用



サイドシート4枚付



8.9 消臭機能付ごみ箱 (ペール缶)

7 テラモト おむつペール 45L



・容量:約42L

・一時飼育場所用ごみ箱

8 T-WORLD ゴミ箱 防臭ペット用ペール 14L



・容量:約14L

・一時飼育場所用ごみ箱

・UV遮蔽率99.2%(UPF50+) ・耐水圧:2000mm
・大雨時及び強雨時の長時間使用は非推奨

一時飼育場所設定用資機材 ※ 写真はイメージです（必ずしも同一の製品とは限りません）

10~13 ブルーシート



・雨除け、仕切り、テントサイドシート等

・サイズは4種類
・重さ(約)150g/㎡

14 マルチウェイト(注水式)

・シート等の重し

・6リットル



17 トラロープ



・人との動線区分用等

・サイズは1種類
・太さ:約7.5mm
・長さ:50m

15.16 雨除けビニールシート①②



・一時飼育場所雨除け用等

・半透明、メッシュ構造
・紫外線遮断
・自然光取り入れ

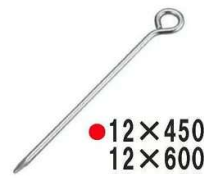
20 ロープテンショナー



・人との動線区分用等

・サイズは1種類
・ロープの太さ(推奨):6-9mm

18.19 丸形ロープ止め①②



・人との動線区分用等

・長さは2サイズ(45cmと60cm)
・ユニクロメッキ
・20本セット

21 ランタン



・一時飼育場所用照明

ソーラーパネルを搭載
内蔵バッテリーの充電に対応

22~24 ペット用ソフトケージ

・一時飼育場所配備用(予備)



(折りたたみ時)

25 物置(ベンチストッカー)

・ペット用資機材保管専用



・設置にあたっては、拠点関係者とよく調整してください。
・平常時は、ベンチとして活用することができます。
17 組立は30分~1時間程度(1人~2人で可)



USBアダプタ、モバイルバッテリーから内蔵バッテリーに充電可能

災害時ペット対策に係るアンケート(実施期間:令和7年5月~7月)

(回答率:134拠点/459拠点 29.2%)

I 一時飼育場所について

① 一時飼育場所の設定状況 (R7.10月設定率:84.3%)	回答数	134	1.設定	115	85.8%
			2.未設定	19	14.2%

- ② 設定場所
- ほとんどが屋外に設定
- ・校庭・グラウンド (33拠点)
 - ・飼育小屋 (21拠点)
 - ・校舎周辺 (校舎脇・裏など) (16拠点)
 - ・その他、体育館周辺、ピロティ、中庭、プール周辺、駐車場等

※屋内 (と思われるものを含む) 件数 5件
校舎内、武道場、格技場通路など

③ 飼育ルールを定めているか	回答数	116	1.定めている	25	21.6%
			2.現在検討中	48	41.4%
			3.定めていない	43	37.1%

④ 一時飼育場所の設定にあたり困っている (いた) こと	回答数	124	1.ない	13	10.5%
			2.ある	111	89.5%

↓「ある」の内訳 (複数選択あり)

ア.場所確保	43	34.7%
イ.資機材不足	65	52.4%
ウ.衛生面	75	60.5%
エ.住民理解	27	21.8%
オ.その他	48	38.7%

- オ.その他 (主な意見)
- ・ルール作り・周知・運営体制の不安 (10件)
 - ・季節 (夏の暑さ、冬の寒さ) / 荒天時対応 (6件)
 - ・アレルギー / 臭気 / 鳴き声などへの配慮 (4件)

- (特筆すべきもの)
- ・学校で飼育しているウサギへのストレス懸念
 - ・自治会内に動物病院がないため紹介希望
 - ・設定場所がマンション隣接で不安

II 同室避難について

① 同室避難場所は必要だと思うか	回答数	130	1.必要	86	66.2%
			2.不要	44	33.8%

- 1.必要な理由 (主な意見)
- ・ペットは家族同然、精神的支え・安心 (31拠点)
 - ・希望者、飼育世帯が多い (5拠点)
 - ・飼い主と離れられない (分離恐怖症) (3拠点)
 - ・同室の方がケア、管理がしやすい (2拠点)

- (特筆すべきもの)
- ・車中避難の準備・啓発を促す意見
 - ・在宅避難を勧めたいとする意見

2.不要な理由

- ・スペース不足・場所確保が困難（7拠点）
- ・衛生面・アレルギーの問題（3拠点）
- ・人を優先すべき（2拠点）
- ・鳴き声・においの問題（1拠点）
- ・学校再開や運営上の困難（1拠点）

② 必要である場合、設置場所はどこが適切

回答数	82	1.拠点	38	46.3%
		2.拠点以外	27	32.9%
		3.両方必要	17	20.7%

- 1.拠点 (主な意見) ・近くが安心（5拠点）
 ・管理、運営がしやすい（4拠点）
 ・救援物資の配布、連絡面で拠点が適切（3拠点）
- 2.拠点以外 (主な意見) ・非飼育者の理解、アレルギー配慮（7拠点）
 ・拠点にはスペースがない（3拠点）
 ・学校再開、混乱回避（3拠点）
- 3.両方必要 (主な意見) ・条件次第でどこでもよい（3拠点）
 ・拠点は短期間のみ、長期の場合は専門施設がよい（2拠点）
 ・拠点が良いが不足、複数の場所が必要（2拠点）

- (特筆すべきもの) ・拠点近くの公園／商業施設駐車場／空き教室などの活用
 ・学校は早期再開が必要で、拠点内も必要だが難しい

③ あなたの地域防災拠点に、同室避難場所を設置できるスペースはあるか

回答数	123	1.ある	29	23.6%
		2.ない	78	63.4%
		3.その他	16	13.0%

- 3.その他 (主な意見) ・教室の使用可否／学校の理解が必要（6拠点）
 ・個人持込テント／屋外（公園・駐車場等）での対応（3拠点）
 ・未検討、状況次第で設置を検討（4拠点）

【参考】地域防災拠点の状況

	4年度	5年度	6年度	R7.10月
一時飼育場所設定	176	219	377	387
(全459拠点中)	38.3%	47.7%	82.1%	84.3%
同行避難訓練実施	82	104	118	121
(全459拠点中)	17.9%	22.7%	25.7%	26.4%
飼育ルール策定	57	88	99	109
(全459拠点中)	12.4%	19.2%	21.6%	23.7%
飼い主の会結成	12	15	15	17
(全459拠点中)	2.6%	3.3%	3.3%	3.7%